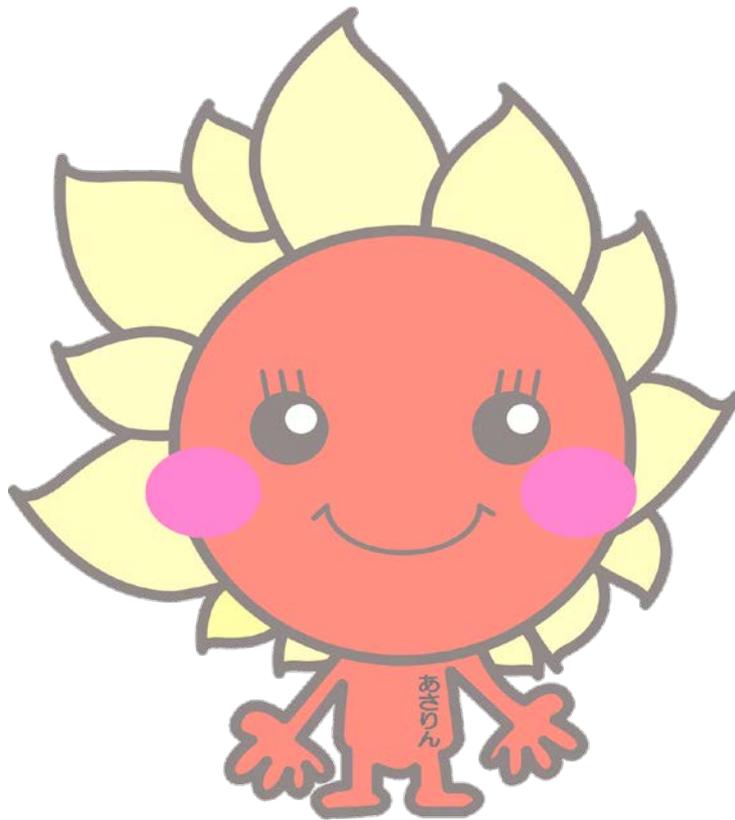


# e-とこ朝日

平成 26 年度

朝日地域コミュニティ運営委員会 総会



地域への愛着と誇りを持って、

いつまでも住みつづけたいまち 朝日

日 時 平成 26 年 4 月 30 日 (水) 午後 7 時 30 分

会 場 越前町生涯学習センター 会議室

# 《 総 会 次 第 》

## 1. 開会のことば

## 2. 委員長あいさつ

## 3. 来賓祝辞

## 4. 議長選出

## 5. 議 事

第1号議案 平成25年度 事業報告について

第2号議案 平成25年度 収支決算報告について

第3号議案 平成26年度 事業計画 (案)について

第4号議案 平成26年度 収支予算 (案)について

第5号議案 役員承認について

第6号議案 規約の一部改正 (案)について

## 6. 議長退席

## 7. 閉会のことば

## 【第1号議案】

## 平成25年度 朝日地域コミュニティ運営委員会 事業報告

月	日	項目	内容
4月	17日(水)	監査	
	18日(木)	第1回役員会	24年度事業報告、収支決算報告、地域振興計画素案、事業計画(案)および25年度収支予算(案)他
5月	1日(水)	平成25年度総会	〃
	13日(月)	第1回歴史文化部会、第1回ふれあい部会	
	14日(火)	第1回安全安心部会	
	17日(金)	第1回青少年育成部会	
	27日(月)	第2回ふれあい部会	
	28日(火)	第1回自然環境・産業部会	
6月	4日(火)	第2回自然環境・産業部会	
	7日(金)	第2回青少年育成部会	
	11日(火)	第2回安全安心部会	
	13日(木)	第3回ふれあい部会	
	14日(金)	コミュニティ事務局合同視察研修	滋賀県東近江市 五個荘地区まちづくり協議会
	20日(木)	自然環境・産業部会 ホタル鑑賞	部会員9名と頭谷にて
	21日(金)	第3回青少年育成部会	
	23日(日)	歴史文化部会 朝日地域の史跡巡り	部会員11名(八坂神社、日吉神社、朝日観音)
7月	4日(木)	第4回ふれあい部会	
	10日(水)	第2回役員会	ふれあい部会あさひまつり出展事業計画(案)、収支予算(案)
	16日(火)	第3回自然環境・産業部会	
	17日(水)	第4回青少年育成部会	
	23日(火)	第2回歴史文化部会	
	27日(土)	あさひまつり出展	
	28日(日)	〃	
8月	4日(日)	自然環境・産業部会 ふれあいゾーンの池視察	
	6日(火)	第3回安全安心部会	
	8日(木)	第5回ふれあい部会	
	20日(火)	第4回自然環境・産業部会	
	24日(土)	第5回青少年育成部会	
9月	3日(火)	第3回歴史文化部会	
	4日(水)	第5回自然環境・産業部会	
	5日(木)	第6回ふれあい部会	
	10日(火)	第4回安全安心部会	
	17日(火)	第4回歴史文化部会	
	20日(金)	第6回青少年育成部会	
	22日(日)	糸生エコキャンドル参加	あさりんの顔をモチーフにエコキャンドル点灯
	26日(木)	第7回ふれあい部会	
27日(金)	第1回幹部会	各部会の進捗状況について 朝日コミュニティセンターについて	
10月	1日(火)	第6回自然環境・産業部会	
	2日(水)	第3回役員会	自然環境・産業部会 事業計画(案)・収支予算(案) 歴史文化部会 事業計画(案)・収支予算(案) 青少年育成部会 事業計画(案)・収支予算(案)
	8日(水)	第5回安全安心部会	
	19日(土)	ふれあい部会 今立古民家利用施設視察	部会員8名 越前市「赤坂みらい塾」改修、運営、利用について
	21日(月)	第7回自然環境・産業部会	
	22日(火)	第5回歴史文化部会	
	25日(金)	第7回青少年育成部会	
	27日(日)	草刈りボランティア	
30日(水)	第8回ふれあい部会		

【第1号議案】

月	日	項目	内容
11月	10日(日)	楽しい英語イベント	
	16日(土)	泰澄大師ゆかりの秘仏 特別拝観バスツアー	
	17日(日)	自然環境・産業部会 地権者説明会、登山道・カタクリ群生地整備	部会員9名
	21日(木)	第9回ふれあい部会	
	29日(金)	第8回青少年育成部会	
	29日(金)	第6回安全安心部会	
12月	2日(月)	第2回幹部会	各部会の進捗状況について 朝日コミュニティセンターについて
	12日(木)	第8回自然環境・産業部会	
	19日(木)	第10回ふれあい部会	
1月	15日(水)	第11回ふれあい部会	
	16日(木)	第7回安全安心部会	
	17日(金)	第9回青少年育成部会	
	22日(水)	第6回歴史文化部会	
	21日(火)	第9回自然環境・産業部会	
	27日(月)	第3回幹部会	朝日コミュニティセンター オープニングイベント 実施内容、予算等について
2月	6日(木)	第12回ふれあい部会	
	13日(木)	第8回安全安心部会	
	17日(月)	第10回自然環境・産業部会	
	19日(水)	第7回歴史文化部会	
	21日(金)	第10回青少年育成部会	
	26日(水)	第4回役員会	朝日コミュニティセンター オープニングイベント開催事 業 事業計画(案)・収支予算(案)
3月	11日(火)	第11回自然環境・産業部会 カタクリ研修会	講師：三上伊三男氏を招いてカタクリの生態について学ぶ
	12日(水)	第11回青少年育成部会	
	13日(木)	第13回ふれあい部会	
	17日(月)	第8回歴史文化部会	
	18日(火)	第9回安全安心部会	
	23日(日)	朝日コミュニティセンター オープニングイベント	来場者約500名

**7月27日(土)～28日(日) あさひまつり出展**

- ・両日17時～22時 プラバン作り、シールであさりん、来場者アンケート
- ・ブース来場者 27日：約140人 28日：約100人

**10月27日(日) 草刈りボランティア**

- ・9～11時 古墳公園池周辺の草刈、剪定。丹生高校PTA親子ボランティアと合同作業
- ・作業後に豚汁とおむすびを用意
- ・参加者40名

**11月10日(日) 楽しい英語イベント**

- ・9～11時30分 陽光館 参加者は76名とその保護者(対象は園児年長、小学1,2年生)
- ・外国人講師5名と日本人補助1名
- ・講師紹介ゲーム、英語の歌と踊り、英字新聞でエコバックづくり、オリエンテーリングゲーム

**11月16日(土) 泰澄大師ゆかりの秘仏 特別拝観バスツアー**

- ・13～17時 大谷寺、八坂神社、日吉神社、朝日観音を巡るバスツアー
- ・参加者50名 参加費1,000円(バス代・拝観料・資料代)

**3月23日(日) 朝日コミュニティセンター オープニングイベント**

- ・朝日の古墳パネル展示、あさりんジグソーパズル、バルーンアート教室
- ・豚汁、カレースープ、豆腐ナゲット、たこ焼き、綿菓子、ポップコーン
- ・日吉太鼓、マジックショー、よさこい、寸劇、ミュージックライブ
- ・「泰澄大師ゆかりの秘仏 特別拝観ツアー」録画放映
- ・似顔絵コーナー、ドクターカー展示、写真入りあさりんカレンダー

## 【第2号議案】

平成25年度 朝日地域コミュニティ運営委員会  
収支決算書

## 【収入の部】

(単位：円)

区 分	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	比較増減	摘 要
越前町交付金	1,030,000	1,322,000	2,352,000	2,352,000	0	
事業収入	0	50,000	50,000	50,000	0	秘仏拝観ツアー参加者負担金 (@1,000×50名)
雑収入	0	0	0	105	105	利息
前年度繰越金	10,000	0	10,000	10,000	0	交付金対象外
合 計	1,040,000	1,372,000	2,412,000	2,412,105	105	

## 【支出の部】

(単位：円)

区 分	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	比較増減	摘 要
<b>先進地視察研修事業</b>	<b>119,000</b>	<b>△ 119,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
需用費	66,000	△ 66,000	0	0	0	
消耗品費	6,000	△ 6,000	0	0	0	土産代
食糧費	60,000	△ 60,000	0	0	0	昼食代(@1,000×58人、お茶代)
役務費	5,000	△ 5,000	0	0	0	
通信運搬費	5,000	△ 5,000	0	0	0	郵便料
使用料及び賃借料	48,000	△ 48,000	0	0	0	
有料道路通行料	13,000	△ 13,000	0	0	0	高速料金2台分
入場料	35,000	△ 35,000	0	0	0	@600×58人
<b>専門部会活動事業</b>	<b>193,000</b>	<b>0</b>	<b>193,000</b>	<b>151,741</b>	<b>△ 41,259</b>	
需用費	76,000	0	76,000	67,811	△ 8,189	
消耗品費	76,000	0	76,000	67,811	△ 8,189	名札ホルダー、交付金対象外1万円含む
役務費	83,000	0	83,000	82,930	△ 70	
通信運搬費	83,000	0	83,000	82,930	△ 70	開催通知郵便料
使用料及び賃借料	34,000	0	34,000	1,000	△ 33,000	視察先へ維持管理協力金
<b>広報活動事業</b>	<b>228,000</b>	<b>117,000</b>	<b>345,000</b>	<b>298,370</b>	<b>△ 46,630</b>	
需用費	118,000	0	118,000	70,020	△ 47,980	
消耗品費	118,000	0	118,000	70,020	△ 47,980	のぼり旗、ポール他
備品購入費	110,000	67,000	177,000	175,350	△ 1,650	ワイヤレスアンプ、ワイヤレスマイク
負担金及び交付金	0	0	0	3,000	3,000	糸生エコキャンドル参加費
活動支援費	0	50,000	50,000	50,000	0	あさりんTシャツ支援代
<b>ふれあい部会 あさひまつり出展事業</b>	<b>0</b>	<b>30,000</b>	<b>30,000</b>	<b>29,569</b>	<b>△ 431</b>	
需用費	0	30,000	30,000	29,569	△ 431	
消耗品費	0	18,000	18,000	19,207	1,207	プラバン・シールであさりん材料他
食糧費	0	12,000	12,000	10,362	△ 1,638	弁当・お茶
<b>自然環境・産業部会 古墳公園と自然池を融合した 「自然ふれあいゾーン」整備事業</b>	<b>0</b>	<b>165,000</b>	<b>165,000</b>	<b>145,267</b>	<b>△ 19,733</b>	
報酬費	0	10,000	10,000	10,000	0	登山道整備時機械借上げ謝礼
需用費	0	109,000	109,000	90,802	△ 18,198	
消耗品費	0	35,000	35,000	35,883	883	チラシ用紙、草刈り刃他
燃料費	0	17,000	17,000	13,692	△ 3,308	混合油、チェーンソーオイル
食糧費	0	17,000	17,000	14,112	△ 2,888	草刈ボランティア・登山道整備時のお茶
印刷製本費	0	15,000	15,000	15,750	750	チラシ印刷
賄材料費	0	25,000	25,000	11,365	△ 13,635	草刈ボランティア時の豚汁・おむすび材料
役務費	0	26,000	26,000	24,515	△ 1,485	
手数料	0	9,000	9,000	8,515	△ 485	チラシ新聞折込料
保険料	0	17,000	17,000	16,000	△ 1,000	草刈ボランティア保険
委託料	0	20,000	20,000	19,950	△ 50	水質調査料

活動費

## 【第2号議案】

## 【支出の部】

(単位：円)

区分	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	比較増減	摘要
歴史文化部会 朝日の歴史文化発信事業	0	125,000	125,000	116,889	△ 8,111	
報酬費	0	20,000	20,000	20,000	0	ツアー説明拝観謝礼
需用費	0	45,000	45,000	37,317	△ 7,683	
消耗品費	0	15,000	15,000	14,511	△ 489	チラシ用紙、ツアー参加者資料用封筒他
食糧費	0	8,000	8,000	7,056	△ 944	ツアー参加者お茶
印刷製本費	0	22,000	22,000	15,750	△ 6,250	チラシ印刷
役務費	0	10,000	10,000	9,572	△ 428	
手数料	0	9,000	9,000	8,662	△ 338	チラシ新聞折込
保険料	0	1,000	1,000	910	△ 90	ツアー傷害保険
使用料及び賃借料	0	50,000	50,000	50,000	0	ツアーバス代
青少年育成部会 楽しい英語ふれあい事業	0	174,000	174,000	125,814	△ 48,186	
報酬費	0	92,000	92,000	91,875	△ 125	講師料
需用費	0	77,000	77,000	30,699	△ 46,301	
消耗品費	0	45,000	45,000	16,532	△ 28,468	参加者用はさみ・のり・ホチキス・クレヨン他
燃料費	0	2,000	2,000	2,000	0	ヒーター灯油代
食糧費	0	30,000	30,000	12,167	△ 17,833	参加者用お菓子・飲み物
役務費	0	5,000	5,000	3,240	△ 1,760	
保険料	0	5,000	5,000	3,240	△ 1,760	レクレーション保険
朝日コミュニティセンター オープニングイベント開催事業	0	880,000	880,000	827,994	△ 52,006	
報酬費	0	88,000	88,000	87,648	△ 352	出演料
需用費	0	348,000	348,000	313,427	△ 34,573	
消耗品費	0	104,000	104,000	107,162	3,162	A1展示用フレーム、チラシ用紙他
食糧費	0	150,000	150,000	107,760	△ 42,240	スタッフ弁当、お茶代
印刷製本費	0	10,000	10,000	12,600	2,600	チラシ印刷
賄材料費	0	84,000	84,000	85,905	1,905	フードコーナー材料
役務費	0	34,000	34,000	29,509	△ 4,491	
通信運搬費	0	18,000	18,000	18,000	0	開催通知、出演依頼文郵便料
手数料	0	10,000	10,000	8,809	△ 1,191	チラシ新聞折込
保険料	0	6,000	6,000	2,700	△ 3,300	レクレーション保険
委託料	0	79,000	79,000	97,300	18,300	イベント時交通整理、水道設備
使用料及び賃借料	0	331,000	331,000	300,110	△ 30,890	フードコーナー器具借上げ料
小計(①)	540,000	1,372,000	1,912,000	1,695,644	△ 216,356	
運営費						
需用費	359,000	0	359,000	334,441	△ 24,559	
消耗品費	300,000	0	300,000	296,809	△ 3,191	事務消耗品(紙、インク代)他
食糧費	59,000	0	59,000	37,632	△ 21,368	会議用お茶
役務費	54,000	0	54,000	51,998	△ 2,002	
通信運搬費	52,000	0	52,000	51,998	△ 2	郵便料
手数料	2,000	0	2,000	0	△ 2,000	振込手数料
使用料及び賃借料	71,000	0	71,000	△ 2,370	△ 73,370	
備品購入費	10,000	0	10,000	9,980	△ 20	専門部会用ジャーボット
負担金補助及び交付金	6,000	0	6,000	4,950	△ 1,050	コミュニティ事務局合同視察研修負担金
小計(②)	500,000	0	500,000	398,999	△ 101,001	
合計(①+②)	1,040,000	1,372,000	2,412,000	2,094,643	△ 317,357	
収支差額(収入-支出)				317,462		
返還金				317,462		

# 監査報告

平成25年度朝日地域コミュニティ運営委員会の事業報告、収支  
決算について、証拠書類および関係帳簿の監査をしました結果、  
正確適正に処理されていることを認めましたので、報告いたします。

平成26年4月17日

朝日地域コミュニティ運営委員会

監事

吉田憲明



印

監事

重山廣由



印

部会名	目標	方針	事業番号	平成26年度事業	事業概要
			1	先進地視察研修事業	・先進地視察を行うことで、専門部会員のまちづくりに対する意欲の高揚を図り、これからの活動の参考に資する
自然環境・産業部会	自然と共生した緑と花の潤いのあるまちづくり	①将来の子どもたちに引き継いでいくために自然豊かな環境を守り育てる。 ②花を育て愛する優しい人づくりによって、快適な生活環境と魅力あるまちづくりを推進する。	2	古墳公園と自然池を融合した「自然ふれあいゾーン」整備事業	・自然池周辺、登山道、カタクリ群生地整備 ・古墳公園周辺清掃（遊歩道、子供広場、休憩所他） ・春・秋の2回 町民参加による清掃奉仕
			3	花いっぱいまちづくり事業	・花いっぱいまちづくり（花壇）コンクールの実施 ・応募:5月下旬～6月下旬、審査:9月下旬、表彰:10月中
			4	イルミネーション設置事業	・公園、街中にイルミネーションを設置する
			5	ホテル鑑賞会	・ホテルについての勉強会 ・ホテルの生息地を鑑賞する
			6	朝日の歴史文化発信事業（泰澄ゆかりの秘伝 特別拝観ツアー）	・大谷寺、八坂神社、日吉神社、朝日観音福通寺 ・募集50名
歴史文化部会	歴史・文化を守り、伝え、活かすまちづくり	①朝日地域の豊かな歴史文化資源を活かして、みんなの憩いとなる場として整備し、交流人口の増加を図る。 ②郷土の歴史文化の探訪など、住民が地域の歴史を知り、学び、誇りをもてる環境づくりを推進する。	7	連続講座「朝日の歴史文化に親しむ」事業	・5回開催、講師は朝日地域の方 ・古墳時代のコシと朝日地域の古墳、古代の越前と朝日地域、神仏習合と朝日地域の寺社他
			8	番城谷山古墳発掘とまが玉づくり体験事業	・主に小・中学生を対象とし、8月中旬～9月中旬 ・まが玉づくり体験
			9	地域伝統芸能等保存事業	・幸若舞の紙芝居等を映像に記録し、e-とこ朝日のホームページ等から広く発信する。
青少年育成部会	子どもの健全な育成とみんなが健康なまちづくり	①地域の人たちとの多様なふれあいを通して地域に興味・関心を抱かせることにより、明日の朝日を担う子どもの未来を育てる。	10	楽しい英語ふれあい事業	・保育所年長児、小学1・2年生対象 ・外国の歌と踊り、カードゲーム、オリエンテーリングゲーム等
			11	伝統文化子ども教室事業	・抹茶教室 6月下旬～27年3月 20回 ・着物（ゆかた）7月下旬～8月中旬 8回 ・お花 期間 6月下旬～27年3月 10回
			12	あさりんクラブ事業	・子育て中のお母さんが集まる場づくり ・毎月1回 親子体操、育児相談等
ふれあい部会	地域の活力が芽生え、誰もが参加できる夢のある楽しいまちづくり	①気軽に集まれる場をつくり、交流の輪を広げながら誰もが参加できる楽しいまちづくりを行う。	13	あさひまつり出展事業	・射的、あさりんスマートボール等
			14	季節のイベント事業	・端午の節句（子供の日） 鯉のぼりを集める ・七夕まつり 七夕飾り、コンサート ・十五夜（お月見） 星座の説明会、月見団子づくり ・クリスマスコンサート ・桃の節句（ひなまつり） お雛飾り、和楽器演奏会
			15	コミセンギャラリー	・常設展示（誰でも自由に展示できる） ・テーマ展示（スポット的に展示、団体または個人）
			16	ダンス・民謡教室事業	・キッズダンス 全6回 ・ソーシャルダンス 全6回
安全安心部会	お互いに助け合い安全で安心して住めるまちづくり	①災害発生時の被害拡大を防ぎ、住民同士が助け合い防災活動を組織的に行うことが最も重要であるため、自主防災組織の充実を図る。 ②高齢者、要援護者等が地域での見守りや支え合いの中で安心して暮らせるよう支援する。 ③心身ともに健やかな生活が送れるよう健康について学び、スポーツ等を通して人と人との交流を深めながら健康づくりに努める。	17	見守り・防災マニュアル作成事業	・「見守りマニュアル」作成 ・「防災マニュアル」作成、自主防災組織に関すること
			18	防災講習会開催事業	・講話、第一次避難所までの内容（家庭内安全、避難経路等初動の避難について）
			19	見守り・防災マニュアル研修会開催事業	・講話、見守りマニュアル、防災マニュアルの具体的活用について
			20	健康ウォーキング事業	・ノルディックウォーキング（2本のストック使用） ・期間 7月～27年3月 月1～2回

平成26年度 朝日地域コミュニティ運営委員会  
収支予算書

## 【収入の部】

(単位：円)

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘 要
越前町交付金	2,905,000	2,352,000	553,000	
事業収入	125,000	50,000	75,000	朝日の歴史文化発信事業参加負担金
前年度繰越金	0	10,000	△ 10,000	
合 計	3,030,000	2,412,000	618,000	

## 【支出の部】

(単位：円)

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘 要	
先進地視察研修事業	119,000	0	119,000		
専門部会活動事業	0	193,000	△ 193,000		
広報活動事業	0	345,000	△ 345,000		
自然環境・産業部会	古墳公園と自然池を融合した「自然ふれあいゾーン」整備事業	321,000	165,000	156,000	古墳公園清掃等
	花いっぱいまちづくり事業	74,000	0	74,000	花壇コンクール
	イルミネーション設置事業	261,000	0	261,000	公園、街中等
	ホテル鑑賞会	50,000	0	50,000	ホテル勉強会
	小 計	706,000	165,000	541,000	
歴史文化部会	朝日の歴史文化発信事業(泰澄ゆかりの秘仏 特別拝観ツアー)	196,000	125,000	71,000	大谷寺他3寺社
	連続講座「朝日の歴史文化に親しむ」事業	23,000	0	23,000	古墳、寺社、仏像他
	番城谷山古墳発掘とまが玉づくり体験事業	47,000	0	47,000	
	地域伝統芸能等保存事業	62,000	0	62,000	幸若舞紙芝居の発信
	小 計	328,000	125,000	203,000	
青少年育部会	楽しい英語ふれあい事業	145,000	174,000	△ 29,000	保育所年長、小学1・2年生
	伝統文化子ども教室事業	259,000	0	259,000	抹茶、ゆかた、お花
	あさりんクラブ事業	181,000	0	181,000	子育てママ等の集まる場
	小 計	585,000	174,000	411,000	
ふれあい部会	あさひまつり出展事業	54,000	30,000	24,000	射的、あさりんスマートボール
	季節のイベント事業	319,000	0	319,000	七夕まつり、お月見等
	コミセンギャラリー	30,000	0	30,000	絵画等公募展示
	ダンス・民謡教室事業	53,000	0	53,000	キッズダンス、ソーシャルダンス
	小 計	456,000	30,000	426,000	
安全安心部会	見守り・防災マニュアル作成事業	40,000	0	40,000	
	防災講習会開催事業	58,000	0	58,000	初動の避難
	見守り・防災マニュアル研修会開催事業	55,000	0	55,000	マニュアルの活用
	健康ウォーキング事業	183,000	0	183,000	ノルディックウォーキング
	小 計	336,000	0	336,000	
朝日コミュニティセンターオープニングイベント開催事業	0	880,000	△ 880,000		
合 計①	2,530,000	1,912,000	618,000		
運 営 費②	500,000	500,000	0	事務消耗品、郵便料他	
総 計①+②	3,030,000	2,412,000	618,000		

【第5号議案】

平成26年度 朝日地域コミュニティ運営委員会 役員の承認について

(任期 平成26年4月1日～平成28年3月31日)

(敬称略・順不同)

役職名	氏名
委員長	佐々木 正純
副委員長	時田 和一良
副委員長	孝久 治宏
副委員長	寺坂 律子
監 事	近藤 克弥
監 事	水島 伸子
会 計	内藤 尚子
書 記	佐々木 博隆
顧 問	坪川 和夫

	役員名	氏名	所属・役職名	
1	区長委員	坪川 和夫	朝日地区区長会・西田中区	会長・区長
2	〃	佐々木 哲也	内郡区	区長
3	〃	吉田 龍雄	朝日区	区長
4	〃	栗原 茂樹	上川去区	区長
5	〃	久保 吉男	春日区	区長
6	〃	三村 克弥	岩開区	区長
7	〃	尾崎 哲二	佐々生区	区長
8	〃	塩屋 輝明	田中区	区長
9	〃	藤坪 憲雄	市区	区長
10	〃	小川 紀代隆	乙坂区	区長
11	〃	川端 修	栃川区	区長
12	〃	城戸 信彌	宝泉寺区	区長
13	〃	山口 明彦	境野区	区長
14	〃	北 洋幸	大畑区	区長
15	〃	安井 一弘	小倉区	区長
16	〃	渡辺 久志	脇区	区長
17	〃	松村 紀一	上糸生区	区長
18	団体長委員	宮崎 泰治	越前町社会福祉協議会	会長
19	〃	森下 定信	越前町商工会 朝日支部	支部長
20	〃	佐々木 正純	えちぜんスポーツクラブ	会長
21	〃	時田 和一良	朝日観光協会	会長
22	〃	木下 賢一	朝日地区民生委員児童委員会	会長
23	〃	為国 信一	青少年育成越前町民会議 朝日支部 町民運動朝日地区推進協議会	支部長・会長
24	〃	遠矢 東洲	朝日福寿会連合会	会長
25	〃	時田 静香	朝日婦人会	会長
26	〃	舘 昌彦	朝日地区壮年団連絡協議会	会長

【第5号議案】

	役員名	氏名	所属・役職名	
27	〃	五島 邦代	朝日地区婦人福祉協議会	会長
28	〃	牛若 いく子	朝日地区赤十字奉仕団	委員長
29	〃	木下 美智代	越前町食生活改善推進員	会長
30	〃	安井 賢二	越前町文化協議会 朝日支部	支部長
31	〃	笠原 秀樹	朝日地区体育協会	会長
32	〃	久保 福治	越前消防団	副団長
33	〃	高山 登	鯖江交通安全協会 朝日分会	分会長
34	〃	井上 真次	えちぜん男女共同参画まちづくり推進協議会	推進員
35	〃	渡邊 一廣	朝日中学校PTA	会長
36	〃	森谷 淳一	朝日小学校PTA	会長
37	〃	加藤 友章	糸生小学校PTA	会長
38	〃	中山 孝幸	常磐小学校PTA	会長
39	〃	田村 美紀	母親代表	
40	専門部会	寺坂 律子	自然環境・産業部会	部会長
41	〃	時田 典和	〃	副部会長
42	〃	藤川 明宏	歴史文化部会	部会長
43	〃	御嶽 貞義	〃	副部会長
44	〃	高松 一彦	青少年育成部会	部会長
45	〃	青山 江利子	〃	副部会長
46	〃	内藤 仁之栄	ふれあい部会	部会長
47	〃	時田 静香	〃	副部会長
48	〃	木下 新一	安全安心部会	部会長
49	〃	青山 武男	〃	副部会長

## 朝日地域コミュニティ運営委員会規約の一部改正について

### 規約の改正理由

- 1 第2条…事務所の住所を変更する。  
朝日コミュニティセンターの設置により事務所を越前町西田中4丁目501番地に変更する。
- 2 第12条…会議に幹部会を追加する。  
事業の円滑な運営を図るため役員会の次に幹部会を追加する。
- 3 第15条…幹部会の構成、役割  
委員長、副委員長、各専門部会の部会長・副部会長で構成し各部会から提出された事業計画・予算の調整、各部会間の連携等を図る。
- 4 改正規約の施行日（予定）は、朝日地域コミュニティ運営委員会総会の開催日である平成26年4月30日とする。

朝日地域コミュニティ運営委員会規約新旧対照表 （下線は改正部分）

改正案	現行
<p>(事務所)</p> <p>第2条 委員会の事務所を越前町西田中4丁目501番地の朝日コミュニティセンター内におく。</p> <p>(会議)</p> <p>第12条 委員会の会議は総会、役員会、幹部会、専門部会、実行委員会とする。</p> <p>(幹部会)</p> <p>第15条 幹部会は、委員長、副委員長、各専門部会長・副部会長をもって構成し、委員長が招集する。</p> <p>2 幹部会は、次の事項を審議し、事業の効率的かつ円滑な遂行を図る。</p> <p>(1)全体の事業計画・予算の調整</p> <p>(2)各部会間の事業の連携・調整</p> <p>(3)その他必要な事項</p>	<p>(事務所)</p> <p>第2条 委員会の事務所を越前町内郡第13号11番地2の越前町農村環境改善センター内におく。</p> <p>(会議)</p> <p>第12条 委員会の会議は総会、役員会、専門部会、実行委員会とする。</p> <p>第15条 削除</p>

平成26年度 朝日地域コミュニティ運営委員会 代議員名簿

(任期 平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(敬称略・順不同)

No.	区名	氏名	役職名
1	西田中	三谷 憲夫	副区長
2		辻 知己	
3	内 郡	春木 誠一	副区長
4		佐々木 真理子	
5	朝 日	佐々木 博隆	副区長
6		藤川 チエ子	
7	上川去	藤野 達夫	副区長
8		桑原 ともえ	
9	春 日	丹羽 利幸	副区長
10		左近 美千代	
11	岩 開	南 正和	副区長
12		来田 直代	
13	佐々生	藤井 雅夫	
14		内田 小百里	
15	宇 田	高田 清貴	区長
16		青山 千穂	
17	金 谷	吉田 孝	副区長
18		斉藤 美智子	
19	青 野	荒木 修司	区長
20		荒木 淳子	
21	頭 谷	古川 勉	区長
22	茱 原	為国 孝一	区長
23		国兼 秀子	
24	境 野	山口 邦男	
25	気比庄	前原 貞一	区長
26		青山 文枝	
27	田 中	峰広 勝一	
28		大橋 留美子	
29	市	伊藤 久幸	副区長
30		伊藤 由美子	
31	乙 坂	清水 英一	副区長
32		清水 浬子	
33	栃 川	木下 善治	
34		谷口 須真子	
35	天 王	中山 譲	
36		高橋 裕子	

No.	区名	氏名	役職名
37	宝泉寺	水島 勇	
38		原 洋子	
39	横 山	松葉 彰	区長
40		松葉 雪枝	
41	牛 越	高田 浩之	区長
42		高田 明美	
43	野 末	児玉 和夫	区長
44		児玉 百合枝	
45	大 畑	北 恵津子	
46	小 倉	渡邊 清一	副区長
47		樋村 禎子	
48	葛 野	漆崎 賢治	区長
49		漆崎 泉	
50	野 田	和田 真一	区長
51		和田 三枝子	
52	下糸生	稲田 精一	副区長
53		和田 安代	
54	脇	渡邊 末子	
55	大谷寺	水島 憲若	区長
56		水島 ひろみ	
57	中 野	富山 晃義	
58	上糸生	渡辺 正則	
59		渡辺 みき代	
60	大 玉	上山 石雄	区長
61		上山 博子	
62	清 水	戸田 栄市	区長
63		渡辺 英子	
64	森	渡邊 俊之	区長
65		松島 久美子	
66	杖 立	松島 孝恵	区長
67	小 川	野村 祐一郎	区長
68		三田村 由美子	
69	真 木	藤木 彌太郎	区長
70	天 谷	柴田 孝男	区長
71		橋本 美智子	

## 朝日地域コミュニティ運営委員会規約（現行）

（名称）

第1条 本会は、朝日地域コミュニティ運営委員会（以下「委員会」）という。

（事務所）

第2条 委員会の事務所を越前町内郡第13号11番地2の越前町農村環境改善センター内におく。

（目的）

第3条 委員会は、朝日地域（以下「地域」）住民が自ら地域の将来像を考え、その実現に向けて行動すると共に、地域が抱える課題を克服し、みんなが地域への愛着と誇りを持って、生き生きと安心して暮せる住みよいまちづくりに寄与することを目的とする。

（事業）

第4条 委員会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- （1）まちづくり計画の策定および見直しに関する事項
- （2）自然環境の保全および環境美化に関する事項
- （3）安心・安全なまちづくりと生活環境向上に関する事項
- （4）住民の健康と福祉の増進に関する事項
- （5）伝統文化および芸能の継承・保存に関する事項
- （6）教育および青少年育成に関する事項
- （7）その他、目的達成のために必要なこと

（組織・会員）

第5条 組織は、委員会組織表（別表1）のとおりとする。

2 委員会の会員は、地域住民および委員会の目的に賛同する地域内の団体および事業所とする。

（役員）

第6条 本会に次の役員をおく。

- （1）委員長 1名
- （2）副委員長 若干名
- （3）区長委員 20名以内
- （4）団体長委員 25名以内
- （5）各部長、副部長 20名以内
- （6）監事 2名
- （7）会計 1名
- （8）書記 1名

2 委員会に顧問を置くことができる。

(役員を選出)

第7条 役員を選出は次のとおりとする。

- (1) 委員長、副委員長、監事は会員の中から役員会において選出し、総会で承認を受ける。
- (2) 区長委員は、朝日地区区長会で選出し、総会で承認を受ける。
- (3) 団体長委員となる団体は、役員会において指定する。なお、委員は当該団体の代表とし、総会で承認を受ける。
- (4) 会計・書記は会員の中から役員会にて選出する。

2 前項の規定にかかわらず、任期途中における欠員補充のための役員を選出については、前項第1号中「総会」を「役員会」と読み替えるものとする。

(役員の仕事)

第8条 役員の仕事は次のとおりとする。

- (1) 委員長は、委員会を代表し会務を統括する。
- (2) 副委員長は、会長を補佐し、委員長事故あるときは、その職務を代行する。
- (3) 監事は、委員会の会計・会務を監査する。
- (4) 会計は、委員会の運営および活動に伴う経理事務を掌る。

(役員の仕事)

第9条 役員の仕事は2年とし、再任は妨げない。

2 役員の中で欠員が生じたときには、欠員役員の補充をすることができる。ただし、任期は前任者の残任期間とする。

(代議員)

第10条 代議員は次の者とする。

- (1) 区代議員選出基準表(別表2)による者
- (2) 委員会の趣旨に賛同し、その活動に参画する事業所

2 代議員の仕事は、1年とし、再任は妨げない。

(事務局)

第11条 事務局は、コミュニティに関する庶務全般の処理および行政との連絡調整を図る。

(会議)

第12条 委員会の会議は総会、役員会、専門部会、実行委員会とする。

(総会)

第13条 総会は代議員をもって構成し、この規約の定める事項のほか、この会の目的を達成するために必要な次の事項を審議する。

- (1) まちづくり計画の策定および見直しに関すること
- (2) 規約の改正に関すること
- (3) 事業報告および決算に関すること

- (4) 事業計画および予算に関すること
  - (5) 総会で提案された事項
  - (6) 委員長、副委員長、区長委員、団体長委員、監事の承認
- 2 定期総会は委員長の招集により毎年1回以上開催する。
  - 3 臨時総会は委員長が必要と認めるとき、又は代議員の3分の1以上の要求があったときには、委員長は臨時総会を招集し、開催しなければならない。
  - 4 総会は委任状を含め、代議員の2分の1以上の出席により成立し、その議事は出席者の過半数で議決する。可否同数の場合は議長の決するところによる。
  - 5 総会には次の役員を置く。  
議長 1名 書記 1名 議事録署名人 2名
  - 6 議長は出席代議員の中から委員長が指名し、出席代議員の承認により選出する。
  - 7 書記、議事録署名人は議長が指名する。ただし、議事録署名人は出席代議員の中から選出する。
  - 8 議長は総会の議事進行を行う。
  - 9 書記は総会の議事について、会議の運営状況、発言内容、議事の進行等を記載した議事録を作成し、議長、議事録署名人2名の署名押印を得なければならない。なお、議事録は事務局が保管管理する。

(役員会)

第14条 役員会は、委員長、副委員長、区長委員、団体長委員、各専門部会長・副部会長をもって構成し、委員長が招集する。

2 役員会は、次の事項を審議し、各専門部会とともに事業を遂行する。

- (1) 本会運営の基本事項
- (2) まちづくり計画の策定および見直し
- (3) 総会に付議する事項
- (4) 緊急を要する重要事項
- (5) その他必要な事項

3 監事は必要に応じ役員会に出席して意見を述べることができる。

4 事業計画および予算について、緊急を要するため総会の承認を得る暇がない場合は、役員会で専決することができる。ただし、専決事項を次の総会に報告しなければならない。

第15条 削除

(専門部会)

第16条 専門部会は、全体の計画が樹立された時点に設置する。専門部会員は、公募による部員、各区および各種団体からの推薦の部員等をもって構成し、部員の互選により部会長1名、副部会長若干名、書記2名を選出する。

2 専門部会は、部会長が招集し、事業の企画、調整、運営実行を行う。

3 専門部会員の任期は、特に定めのないものとする。ただし、欠員が生じたとは、速やかに補充を行うものとする。

(実行委員会)

第17条 実行委員会は、事業を行ううえで、必要な場合に設置する。構成は、委員長、副委員長のほか関係する各専門部会長・副部会長、各種団体長、地域関係機関等をもって構成し委員長が招集し次の事項を審議する。

(1) 各専門部会が企画した地域行事に関する事項

(2) その他、地域全体に関する重要な事項

(会計)

第18条 委員会の経費は、町交付金およびその他の収入をもってあてる。

2 委員会の経費は、総会で決議された予算の範囲内において、役員会の承認により用途の変更および流用することができる。

(会計年度)

第19条 委員会の会計年度は、毎年4月1日から翌年の3月31日までとする。

(情報等の公開広報)

第20条 委員会の会議等は、全て公開を原則とし、事業計画、事業報告、および予算・決算についても地域住民に広く周知するものとする。

2 地域住民は、いつでも委員会の会計帳簿および議事録の閲覧を申請することができる。

3 前項の規定による閲覧申請があった場合は、委員長は遅滞なくこれを許可し、関係者立会いの上、閲覧させなければならない。

(その他)

第21条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は委員長が役員会に諮り、別に定める。

附 則

この規約は平成24年3月28日より施行する。

附 則

この規約は平成25年5月1日より施行する。

別表1 別紙のとおり

別表2

区代議員選出基準表

各区の世帯数	選出代議員数	備考
10世帯以下	1名	頭谷、境野、大畑、脇、中野、杖立、真木

朝日地域コミュニティ運営委員会 (愛称) e-とこ朝日 組織図

